

国立病院機構 福山医療センター レジメン登録・管理表

レジメン名称	胃癌 Pembrolizumab+Trastuzumab+XELOX療法		臨床区分	抗癌剤適応分類	登録日	2025年6月4日	
疾患名	胃癌		<input checked="" type="checkbox"/> 日常診療 <input type="checkbox"/> 単施設自主研究 <input type="checkbox"/> 他施設自主研究 <input type="checkbox"/> 市販後臨床研究 <input type="checkbox"/> 治験	<input checked="" type="checkbox"/> 進行・再発化学療法 <input type="checkbox"/> 術後化学療法 <input type="checkbox"/> 術前化学療法 <input type="checkbox"/> 局所療法 <input type="checkbox"/> その他	1クール期間	21日	
診療科名	消化器内科				実施回数	/回	
登録医師名	住井 遼平						
適応	HER2(+), PD-L1(+)の進行再発胃癌の一次治療						

Rp	薬品名称	標準投与量	単位	投与方法	ルート	投与時間	投与日										注意コメント	
							day1	-	-	-	-	-	day14	-	-	-		
1	カベシタピン錠			経口			●	→	→	→	→	→	休				備考欄参照	
2	生理食塩液	250	mL	点滴静注	メイン		●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	血管確保用 ※開始から終了までECGモニターを装着すること
3	キイトルーダ点滴静注	200	mg/body	点滴静注	メイン	30min	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	※インラインフィルターを使用すること。 ※最終濃度を1~10mg/mlとする。
	生理食塩液	100	mL															
4	生理食塩液	50	mL	点滴静注	メイン		●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	キイトルーダ投与後ルートフラッシュ用
5	生理食塩液	250	mL	点滴静注	メイン	90min	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	初回投与時のみ8mg/kg 2回目以降6mg/kg 初回：90min 2回目以降：30minも可
	トラスツズマブ注射用	6~8	mg/kg															
6	パロノセトロン静注用0.75mg	1	瓶	点滴静注	メイン	15min	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	デキサート注射液 6.6mg	1.5	瓶															
	生理食塩液	100	mL															
7	5%糖液	250	mL	点滴静注	メイン	120min	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	カベシタピンが処方されているか確認する
	オキサリプラチン点滴静注液	130	mg/m2															
8																		
9																		

備考欄
 ※HER2陽性かつCPS≥1であることを確認すること
 カベシタピン 2×(14)MA 内服処方
 1.36m²未満 1200mg/回、1.36m²以上1.66m²未満 1500mg/回
 1.66m²以上1.96m²未満 1800mg/回、1.96m²以上 2100mg/回
 day1夕~day15朝

減量・中止基準

文献
 Pembrolizumab plus trastuzumab and chemotherapy for HER2-positive gastric or gastro-oesophageal junction adenocarcinoma: interim analyses from the phase 3 KEYNOTE-811 randomised placebo-controlled trial